





昭和33年4月から9月まで

昭和32年度予算については、前回の公表において、昭和33年3月までの収入及び支出の状況をお知らせしましたが、その後、出納閉鎖（5月31日）における決算見込額は次のとおりです。

歲 入		最終予算額	決 算 額	対予算比
款		(A)	(B)	$\frac{B}{A}$
		千円	千円	%
1、市	税	511,724	525,729	102.7
2、地方交付税	税	94,360	99,722	105.7
3、地方企業収	税	24,000	25,398	105.7
4、使用料及び手数料	金	40,431	40,431	100.5
5、負担金及び負担金	金	6,273	6,364	101.4
6、国庫支出金	金	128,949	120,536	93.5
7、県庫支出金	金	19,801	17,953	90.7
8、寄附金	金	25,852	24,743	95.4
9、繰入金	金	101,400	77,795	76.7
10、繰越金	金	7,063	5,822	82.4
11、雑収入	金	72,074	77,433	107.4
12、市債	金	87,300	82,560	94.5
合 計		1,119,009	1,103,852	98.6

歲 出		最終予算額	決 算 額	対予算比 B %
款		(A)	(B)	A
1、	議會費	17,430	17,360	99.6
2、	市役所費	177,741	176,230	99.7
3、	消防費	26,861	26,707	99.4
4、	土木建築費	106,481	102,518	96.3
5、	建設費	30,573	30,417	99.5
6、	教育費	252,810	250,129	98.9
7、	保健衛生費	105,941	104,413	98.6
8、	商工費	94,781	91,448	96.5
9、	農林業費	49,308	48,265	97.9
10、	衛生費	36,046	34,642	96.1
11、	財政費	554	375	68.0
12、	總務費	1,278	1,188	92.9
13、	計畫費	1,280	970	75.8
14、	諸費	55,645	55,645	100.0
15、	公債費	157,275	155,607	98.9
16、	準備金費	5,000	2,974	59.5
合 計		1,119,009	1,095,980	97.9
歳入歳出差引残額		7,781,498円		

會 別	最予 算	總額 (A)	入決 算 (B)	出決 算 (C)	入出 差額 (B)-(C)	出 算 (D)
市康	事業	85,000	81,374	80,315	1,058	
民保	施設	14,803	14,676	14,676	0	
市営	遊樂	627.350	510,554	506,920	3,633	
市営	遊樂	59,016	59,065	58,254	811	
市営	遊樂	4,211	4,519	3,709	809	
市営	遊樂	1,584	1,786	1,478	308	

收入		支出		收入		支出	
科目	金額	科目	金額	科目	金額	科目	金額
市税	1,200,000	市税	1,200,000	市税	1,200,000	市税	1,200,000
地方税	800,000	地方税	800,000	地方税	800,000	地方税	800,000
地租	500,000	地租	500,000	地租	500,000	地租	500,000
使用料	300,000	使用料	300,000	使用料	300,000	使用料	300,000
手数料	200,000	手数料	200,000	手数料	200,000	手数料	200,000
雑収入	100,000	雑収入	100,000	雑収入	100,000	雑収入	100,000
雑支出	100,000	雑支出	100,000	雑支出	100,000	雑支出	100,000
繰入金	1,000,000	繰入金	1,000,000	繰入金	1,000,000	繰入金	1,000,000
繰出金	1,000,000	繰出金	1,000,000	繰出金	1,000,000	繰出金	1,000,000
債権	1,000,000	債権	1,000,000	債権	1,000,000	債権	1,000,000
債務	1,000,000	債務	1,000,000	債務	1,000,000	債務	1,000,000
その他	1,000,000	その他	1,000,000	その他	1,000,000	その他	1,000,000

昭和三十一年度の競馬市の決算は、十月十日から開かれた定例市議会で発表されました。その地方自治の健全なる発展は、地方財政の確立にあります。本市では、昭和三十一年度から引き続き、財政の健全性を確保するため、財源の確保に努めて、大きな割合を占める市債償還について、二千万円にのぼる歳税を行い、市民の負担を極力軽減し、その他の各種市債償還を確保することによってこれを補い、才足については予算の効率的な運用とサービス行政の向上に努力し、学校、住宅の建築、道路、橋梁の新設、その他各種の事業の美施をはかっています。なお、三十三年度、上半期の市税収入は予算額に対し五・九％、調整額に対し五・三％、三％という好成績で本年度決算各種事業も予定どおり進んでいます。以下その状況をお知らせいたします。（総務部庶務課）

昭和三十一年度中に前橋市が施行した事業は教育、土木等各般に、益となり、福祉の増進となるよう

九八〇、七千四百の三六・八％

市税收入 51.9% 三十三年度上半年期

つづく健全なあゆみ

昭和三十三年度の予算並びに収入支出の状況

昭和三十三年度の予算		並びに収入支出の状況		一般会計、特別会計予算一覧表	
これら事業費を区分しますと、		①土木（道路、橋梁、防災復旧、		②教育（学舎、五中、元中、元小、元分	
校その他）一四四、九八〇千円		③衛生（市立女子養護新増		④警察（警署、五中、元中、元小、元分	
⑤消防（消防団、消防車、消防用		⑥文化（市立図書館、市立図書館		⑦公園（市立公園、市立公園、市立公園	
⑧スポーツ（市立体育館、市立体育		⑨福祉（市立福祉センター、市立福祉		⑩その他（市立市民会館、市立市民会	
⑪その他（市立市民会館、市立市民		⑫その他（市立市民会館、市立市民		⑬その他（市立市民会館、市立市民	
⑭その他（市立市民会館、市立市民		⑮その他（市立市民会館、市立市民		⑯その他（市立市民会館、市立市民	
⑰その他（市立市民会館、市立市民		⑱その他（市立市民会館、市立市民		⑲その他（市立市民会館、市立市民	
⑳その他（市立市民会館、市立市民		㉑その他（市立市民会館、市立市民		㉒その他（市立市民会館、市立市民	
㉓その他（市立市民会館、市立市民		㉔その他（市立市民会館、市立市民		㉕その他（市立市民会館、市立市民	
㉖その他（市立市民会館、市立市民		㉗その他（市立市民会館、市立市民		㉘その他（市立市民会館、市立市民	
㉙その他（市立市民会館、市立市民		㉚その他（市立市民会館、市立市民		㉛その他（市立市民会館、市立市民	
㉜その他（市立市民会館、市立市民		㉝その他（市立市民会館、市立市民		㉞その他（市立市民会館、市立市民	
㉟その他（市立市民会館、市立市民		㊱その他（市立市民会館、市立市民		㊲その他（市立市民会館、市立市民	
㊳その他（市立市民会館、市立市民		㊴その他（市立市民会館、市立市民		㊵その他（市立市民会館、市立市民	
㊶その他（市立市民会館、市立市民		㊷その他（市立市民会館、市立市民		㊸その他（市立市民会館、市立市民	
㊹その他（市立市民会館、市立市民		㊺その他（市立市民会館、市立市民		㊻その他（市立市民会館、市立市民	
㊼その他（市立市民会館、市立市民		㊽その他（市立市民会館、市立市民		㊾その他（市立市民会館、市立市民	
㊿その他（市立市民会館、市立市民		㊿その他（市立市民会館、市立市民		㊿その他（市立市民会館、市立市民	

⑤ 防衛 消防車、救急車購入 六、四〇二千円  
 ⑥ その他 電車区警備費取その他 五、四二三千円  
 ⑦ 一般会計の収支の状況  
 昭和三十三年一度一般会計予算の四月から九月までの収支金高の状況

市税の収  
九月末における市税の予算額  
四八八、五三、五〇四円、額  
定額は四七二、二九、〇七五  
円であり、これに対する収  
入は、

## 市税の収入状況

[illegible]

関口前市長に藍綬褒章



赤十字社で

有功章の御親授

工業統計調査実施

（十二月末現在で）

赤城山大沼で

第八回 市民スケート大会

めました。

県では、  
（一）募集人員  
幼稚園名 一年生育 二年生

（四）月  
で入園  
が二月三十一日まで

募集人員  
を記入の上、希望幼稚園  
してください。

をもらい、必

希冀幼穉